

学生のうちに  
科博を活用しよう!

# 国立科学博物館 大学パートナーシップ

大学パートナーシップ  
入会大学一覧

青山学院大学  
お茶の水女子大学  
九州工業大学  
国際基督教大学  
国士舘大学  
埼玉大学  
埼玉工業大学  
昭和薬科大学  
中央大学理工学部  
筑波大学  
帝京科学大学  
電気通信大学  
東京大学  
東京医療保健大学  
東京海洋大学  
東京学芸大学  
東京工業大学  
東京農工大学  
東京理科大学  
宮城教育大学

## —ご案内—

「大学パートナーシップ」という制度をご存知ですか？

この制度は、入会大学の学生の皆さんに、国立科学博物館を活用していただくためのものです。ただ今、様々なプログラムを計画中。

入会大学の学生の皆さんは、国立科学博物館の3つの施設の常設展を無料でご覧いただけます。さらに、特別展料金は500円引きです。

この機会に、国立科学博物館を思う存分ご利用ください！

窓口で学生証を提示すると・・・

常設展 **無料** / 特別展 **800円** 通常1300円が

※ 窓口で学生証をご提示ください。常設展を無料でご覧いただける「大学パートナーシップ入館券」を発券いたします。特別展をご希望の方は、館内の特別展入口にて、この入館券をお出しいただくとともに、800円をお支払いください。

ご利用いただける施設

- 国立科学博物館(上野公園)  
東京都台東区上野公園7-20  
TEL03-3822-0111(大代表)
- つくば植物園  
茨城県つくば市天久保4-1-1  
TEL029-851-5159
- 附属自然教育園  
東京都港区白金台5-21-5  
TEL03-3441-7176

お問い合わせ先

国立科学博物館大学パートナーシップ担当  
TEL: 03-5814-9881,9876  
FAX: 03-5814-9898  
URL: <http://www.kahaku.go.jp/>

2005.11.8

「パール」展

その輝きのすべて

2005年10月8日(土)～2006年1月22日(日)

〒100-8702 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-3822-0111

FAX: 03-3822-0111

URL: <http://www.kahaku.go.jp/>

入館料: 1,300円、大学パートナーシップ入会大学の学生は800円

休館日: 毎週月曜日、12月28日～1月1日

※1月2日(月)・9日(月)・16日(月)は開館

会場: 国立科学博物館(上野公園)

入館料: 1,300円、大学パートナーシップ入会大学の学生は800円

パールは、その輝きのすべて

PEARLS  
A Natural History

2005年10月8日(土)～2006年1月22日(日)

〒100-8702 東京都千代田区千代田1-1-1

TEL: 03-3822-0111

FAX: 03-3822-0111

URL: <http://www.kahaku.go.jp/>

入館料: 1,300円、大学パートナーシップ入会大学の学生は800円



特別展:「パール」展 好評開催中

2005年10月8日(土)～2006年1月22日(日)

午前9時～午後5時 金曜日は午後8時まで

※入館は閉館時間の30分前まで

休館日: 毎週月曜日、12月28日～1月1日

※1月2日(月)・9日(月)・16日(月)は開館

会場: 国立科学博物館(上野公園)

入館料: 1,300円、大学パートナーシップ入会大学の学生は800円

# 企画展 日本の科学者技術者展シリーズ

日本の科学技術の発展に寄与した科学者・技術者の業績を紹介するシリーズ展

## 日本の科学者技術者展シリーズ 第2回 「仁科芳雄と原子物理学のあけぼの」

～(財)仁科記念財団創立50周年記念・世界物理年記念～

日本の現代物理学の発展に大きく貢献した仁科芳雄をはじめ、長岡半太郎、菊池正士、朝永振一郎、湯川秀樹、坂田昌一の6名の物理学者が困難に負けず世界に挑戦した「原子物理学のあけぼの」の時代を紹介します。

詳細は、国立科学博物館ホームページ(<http://www.kahaku.go.jp/>)の「新着情報」から、『日本の科学者技術者展シリーズ 第2回「仁科芳雄と原子物理学のあけぼの」のお知らせ』をご覧ください。

- 開催日 2005年11月12日(土)～12月18日(日)
- 会場 みどり館(上野地区)地下1階展示室
- 主催 独立行政法人国立科学博物館、財団法人仁科記念財団  
独立行政法人理化学研究所
- 後援 世界物理年日本委員会、社団法人日本物理学会

### 次回予告

日本の科学者技術者展シリーズ第3回  
「素粒子の世界を拓くー湯川秀樹・朝永振一郎生誕百年ー」(仮)

- 開催日 2006年3月25日(土)～5月7日(日)
- 会場 みどり館(上野地区)地下1階展示室
- 主催 国立科学博物館、京都大学、筑波大学、大阪大学  
※当館での展示終了後、上記大学を巡回の予定です。



©独立行政法人国立科学博物館 2005

## 研究者による ディスカバリートーク

国立科学博物館の研究者が、自身の研究内容や展示を解説し、参加者との質疑応答等対話を重視した活動



## 常設展

The National Science Museum

新館(上野地区)の地下1階を除いた各フロアには、休憩や情報提供、学習支援活動など多目的に利用できる「ディスカバリーポケット」というスペースがあります。

ここでは、土・日・祝日に当館の研究者が交代で、展示や研究内容などについての解説や質疑応答などを行う「ディスカバリートーク」という活動を行っています。この活動は、研究者がディスカバリーポケットを拠点として、展示制作にかかわる話や研究者自身の研究内容などを語ったり、展示室を案内して実物の標本資料を直接見ながら、来館されるみなさんに直接語りかける解説活動です。

- これまでのテーマ例:「クジラの話」クジラの生態についての貴重な映像を見ながら、クジラについて説明。  
「カビとキノコのトリビア」カビとキノコが生活のどのような場面で役立っているのかについて解説。  
「最新恐竜学」恐竜の展示標本を見ながら、最新の恐竜学を紹介。  
「人類の進化をたどる」猿人・原人・チンパンジーの頭骨模型を見比べながら、人類の進化を概観。  
「隕石と太陽系」偏光顕微鏡で隕石を観察したり、映像を見ながら太陽系について解説。
- 実施日/時間: 土・日・祝日/1日二つのテーマを午前(11時～12時)・午後(14時～15時)同時刻に行います。
- 定員/対象: 各回15名(先着順)/どなたでもご参加いただけます。
- 受付: 開始時間の15分前から実施フロア内の「ディスカバリーポケット」にて受付。予約、事前申込はありません。
- 内容: 各回のテーマ等は、当館のホームページにある「ディスカバリートークのお知らせ」([http://www.kahaku.go.jp/event/d\\_talk/index.html](http://www.kahaku.go.jp/event/d_talk/index.html))をご覧ください。

### ●研究者について

国立科学博物館には、動物・植物・地学・理工学・人類の5つの研究部に約80人の研究者が所属しています。各研究者は、日々専門分野の研究を行ったり、展示や特別展を企画・制作したりしています。国立科学博物館のホームページにある「研究」(<http://research.kahaku.go.jp/>)では、各研究者および研究内容等を紹介しています。

### 開館時間など

上野地区の開館時間等は、裏面右下の特別展「パール」展情報をご覧ください。  
なお、大学パートナーシップ会員のみ常設展は無料でご覧いただけます。(裏面参照)